

修学旅行2014in Guam

常夏のリゾートへ到着



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

今回3年目となる Guam での修学旅行。11月10日約3時間のフライトを終え、無事に Guam に到着した。このキマグレでは、修学旅行1日目の生徒たちの様子や、活動の様子を伝える。



▲恋人岬から見た夕暮れ

中部国際空港と関西国際空港に分かれて2年生学年団が Guam に向けて出発した。約3時間のフライトを終え、常夏の島 Guam に無事到着した。

日本出発時は、まだ夜明け前で重ね着をして寒さに備えていた生徒たちも快晴の Guam では夏服を身にまとった。生徒は「暑い、こんなにじめじめしていると思わなかった」と話した。

入国審査を終えた後は、現地のガイドさんとともに伝説の残る「恋人岬」に向かった。

生徒たちは展望台からの景色を堪能したり、記念撮影をしたり、トロピカルジュ



▲入国審査を終え、バスに向かう生徒たち



▲ホテルの使用にあたっての説明を聞く

スを飲んだりして時間を過ごした。

宿泊地のパシフィックスター・リゾート&スパでは旅行会社のガイドさんからホテルのルームキーを受け取った後、現地のチャモロ族の伝統料理を交えたバイキング形式の夕飯を



▲チャモロ族の伝統料理を含む夕食を楽しむ生徒たち

クラスの友人たちと楽しんだ。

夕飯を終えた生徒は「いろいろな食材に加え、デザートも豊富でおいしい」と笑顔で話した。また、ホテル内にある売店や、ホテル前にあるABCストアでお土産や飲料水を買う生徒も見られた。